

「けんしんガイドブック」を5月から配布します

けんしんガイドブックの掲載内容は、地域保健センターまでお問い合わせください。

けんしんガイドブック配架場所

地域保健センター、保健所管理課、第一本庁舎(介護保険課・国民健康保険課・高齢者保険事業室)、支所、川口駅前行政センター、駅連絡室、公民館、中央ふれあい館、東・西・芝スポーツセンター、生涯学習プラザ、図書館

令和4年度「がん検診などの受診券」(はがき)が6月上旬から順次届きます

対20歳以上の女性、30歳以上の男性
「けんしんガイドブック」と併せてご確認の上、ぜひご利用ください。

令和4年度 後期胃がん(バリウム)・乳がん集団検診の申し込み

- 日 9月～令和5年2月の指定日
- 場 公民館など
- 対 40歳以上の市民(昭和58年4月1日以前生まれ)
- 料 胃がんレントゲン(バリウム)…500円 乳がん…1,000円
※料金は検診時に支払い
- 申 5月9日(月)～6月30日(木)に、「けんしんガイドブック」内の申込はがき(必着)または市ホームページで
※検診日時・会場の案内通知は、8月上旬に発送予定です。
※詳細は「けんしんガイドブック」をご確認ください。



予防接種

※ワクチンの供給情報など、予防接種に関する詳細は市ホームページをご確認ください(新型コロナワクチンを除く)。

ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん)定期予防接種

積極的勧奨の再開により、中学1年生～高校1年生相当の女子を対象に4月末に通知しました。積極的勧奨の差し控えにより、接種の機会を逃した平成9年度～平成17年度生まれの女子も令和7年3月31日まで無料で接種できます。最新の情報は市ホームページをご確認ください。

対市民で、令和4年度中に12～16歳になる女子 無料



おたふくかぜワクチン費用助成

任意に接種する、おたふくかぜワクチン接種費用の一部を助成します。
場市内の委託医療機関
対市民で、1歳～就学前の幼児(1人1回)
助成額…3,000円 ※接種費用支払い時に減額
※平成30年4月1日以降、市の助成を受けておたふくかぜワクチンの接種をしたかたは、助成対象外です。

県外医療機関における子どもの定期予防接種費用の助成

里帰り出産などの理由で県外の医療機関で受けた子どもの定期予防接種費用の一部を助成します。
※接種前に予防接種依頼書の発行が必要になりますので、必ず地域保健センターへお問い合わせください。

風しんの追加的対策 ※期間が延長されました

令和元年度から抗体保有率が低い世代の男性を対象に、風しん抗体検査と定期予防接種を実施しています。

日 令和7年3月31日(月)まで 場 全国の委託医療機関

◇風しん抗体検査

対市民で、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

◇風しん第5期予防接種

対市民で、抗体検査の結果、抗体価が低いと診断された昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

料 無料(1人1回) 場 市が発行したクーポン券など

※詳細は市ホームページをご確認ください。

風しん抗体検査・風しんワクチン費用助成

場 市内の委託医療機関

対市民で、妊娠を希望している16歳以上50歳未満の女性と配偶者、抗体価が低い妊婦の同居家族など

※詳細は市ホームページをご確認ください。

高齢者の肺炎球菌感染症定期予防接種

- 日 令和5年3月31日(金)まで
- ※対象期間を過ぎると定期接種として接種することはできません。
- 場 県内の委託医療機関(医療機関へ要予約)
- ※案内はがきをお持ちで、市外で接種を希望するかたは接種日の10日前までに地域保健センターへご連絡ください。
- 対市民で、市の補助の有無にかかわらず今までに高齢者肺炎球菌ワクチン(23価肺炎球菌莢膜(きょうまく)ポリサッカライドワクチン)を受けたことがない①②のかた
- ① 令和4年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になるかた
- ② 60歳以上65歳未満の心臓やじん臓、呼吸器、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に厚生労働省令で定める身体障害者1級程度の障害を有するかた(身体障害者手帳の写し、または医師の診断書が必要)
- 料 ¥5,000円 ※生活保護受給者は無料
- 場 市が発行した予診票または案内はがきなど
- ※詳細は委託医療機関で配布しているチラシ、または市ホームページをご確認ください。



川口市保健所

☎048-266-5557 (代表) FAX048-423-8852
〒333-0842 前川1-11-1

① HIV(エイズ)・性感染症検査(匿名・予約制)

内 HIV(エイズ)、梅毒、B型肝炎、C型肝炎の血液検査

日 5月12日(木)(結果返却日…5月19日(木))

6月 9日(木)(結果返却日…6月16日(木))

受付…13:15～14:00

対 感染の心配があった日から3カ月以上経過し、検査を希望するかた

定 各20人(先着順) 無料



② ひきこもり家族のつどい(予約制)

内 ひきこもりに関して悩んでいる家族同士が集まり、知識や元気を得るための場です。

日 6月3日(金)13:00～14:40

料 無料



③ こころの健康相談(予約制)

内 精神保健福祉士・保健師によるこころの悩みや病気、ひきこもり、アルコールや薬物の問題などの相談 無料

①～③
共通

申問 疾病対策課

① 感染症係

②③ 精神保健係

☎048-423-6726

☎048-423-6748

●メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンやスマートフォン・携帯電話からいつでも簡単に心の健康状態をチェックできます。また、相談窓口も案内しています。

初回利用時に性別・年代などを入力しますが、個人情報は一切取得せず統計学的なデータとしてのみ使用します。

※性別・年代などを入力しない場合でも利用できます。

料 無料(通信費は自己負担)

▼パソコンからはこちら

<https://fishbowlindex.jp/kawaguchi/>

▶スマートフォン・携帯電話からはこちら



地域保健センター

☎048-256-2022 FAX048-256-2023
〒332-0026 南町1-9-20



教室の案内

📍地域保健センターのホームページから参加希望の教室・コースを選択し、電子申請フォームで

教室名	内容	日時	講師	対象	定員	申込締切
ウェルカムBaby教室 📍地域保健センター	沐浴、妊婦疑似体験など	6月24日(金) 13:15~15:45	保健師	妊娠4~8カ月(教室受講時)の妊婦とパートナー	15組	5月27日(金)
マタニティママの歯の健康教室 📍鳩ヶ谷庁舎	ママと赤ちゃんの歯の話、歯科健診、ブラッシング指導	6月7日(火) 13:00~14:30	歯科医師 歯科衛生士	妊娠4~8カ月(教室受講時)の妊婦	10人	5月6日(金)
離乳食講習会 📍地域保健センター	離乳食の進め方	6月3日(金) 10:00~11:10	栄養士	令和3年12月~令和4年2月生まれの乳児と保護者	10組	5月6日(金)

子どもの健康診査

該当のかたに通知と受診票を送付しています。転入したかたなど、受診票がない場合はご連絡ください。

5月の対象者 (受診票がないと受けられません)	対象		方法
	3・4か月児	令和4年2月生まれ	
10か月児	令和3年7月生まれ		
1歳6か月児	令和2年11月生まれ		
〃	〃 歯科	〃	委託歯科医療機関
3歳児	平成30年11月生まれ		集団健診

幼児相談(予約制)

📍育児、発育、発達、ことばなどの相談
📍5月13日(金) 9:00~10:00 地域保健センター
6月14日(火) 9:30~10:30 鳩ヶ谷分室(鳩ヶ谷庁舎3階)
📍1~6歳の幼児 📍地域保健センターへ電話で

小児慢性特定疾病医療費給付制度の継続申請

対象となるかたに5月下旬頃から申請書類を郵送する予定です。※詳細はお問い合わせください。

性と健康の相談

思春期から更年期にかけての体のこと、妊娠、避妊、不妊、将来の妊娠・出産、流産・死産など、健康に関する相談を保健師などが実施します。
📍面接(要予約)…火、水曜日
📍地域保健センターへ電話で
📍電話相談…木曜日 10:00~15:00
専用ダイヤル☎048-242-5152(祝日、年末年始を除く)

しなやか健骨チェック

かかると超音波を当てて骨密度を測定します。妊娠中のかたも受けることができます。※託児はありません。
📍骨密度測定、結果説明、保健師・栄養士による相談(希望者のみ)
※医師による診察はありません。
📍7月6日(火)午前中 ※時間は申し込み後にご案内します。
📍鳩ヶ谷庁舎
📍18歳以上の市民
※ただし、次のいずれかに該当するかたは申し込みできません。
・現在、医療機関で骨粗しょう症の治療を受けているかた
・定期的に検査を受けているかた
📍45人(申し込み多数の場合は抽選) 📍無料
📍6月6日(月)(必着)までに、はがきに「しなやか健骨チェック申込」と記載し、日にち、場所、参加希望者氏名(ふりがな)、住所、電話番号、生年月日を記入の上、地域保健センターへ郵送
※結果は締め切り後、2週間前後で郵送にてお知らせします。
※1人につき1枚のはがきでお申し込みください。

特定不妊治療費助成事業

令和4年4月1日から不妊治療の保険適用に伴い、移行措置に該当するかたを対象に助成します。
※詳細は市ホームページをご確認ください。
📍地域保健センターへ郵送または窓口で



早期不妊検査費助成事業・不育症検査費助成事業

検査の終了日により申請期限が異なります。
📍令和4年1月1日~3月31日に終了した検査
📍申込期限…6月30日(消印有効)
※詳細は市ホームページをご確認ください。
📍地域保健センターへ郵送または窓口で



妊婦健康診査・新生児聴覚スクリーニング検査・産婦健康診査

📍妊婦健康診査(14回分)、新生児聴覚スクリーニング検査(子の人数分)、産婦健康診査(1回分。流産・死産含む)の費用の一部を助成しています。妊娠届出時に、委託医療機関などで使用できる助成券を交付します。
📍📍出産後1年以内(子の1歳の誕生日の前日まで。郵送可)
※市外の医療機関で受診する場合は、必ず受診前に委託医療機関や市ホームページなどで確認し、記載がない場合は地域保健センターへお問い合わせください。
※委託契約をしていない国内の医療機関などで受けた費用の一部も助成しています。
※多胎妊娠のかたは、令和4年4月1日以降に受けた妊婦健康診査14回分を超えた場合、5回分まで追加で助成しています。
※詳細は市ホームページをご確認ください。

産後ケア事業

📍宿泊型、日帰り型、訪問型による産婦・赤ちゃんのケア、授乳・沐浴の相談や指導、育児相談など
📍📍市に住民登録のある産婦と生後1年未満の赤ちゃんで、心身の不調や育児不安でサポートが必要なかた、ご家族などから十分な育児などの援助が受けられないかた(ケアの種類により対象時期が異なります)
※事前の利用申請が必要です。一部自己負担分の利用料が発生します。
※詳細は市ホームページをご確認ください。



「世界禁煙デー」と「禁煙週間」

たばこは肺がんをはじめ多くの病気の危険因子であることから、世界保健機構(WHO)では、たばこを吸わないことが一般的な社会習慣となるように、5月31日を「世界禁煙デー」と定めています。また、厚生労働省では5月31日~6月6日を「禁煙週間」と定めて、さまざまな普及啓発事業を実施しています。この機会に禁煙について考えてみませんか?

